

本や雑誌が充実 一般開放

図書室には3066冊の医療・福祉関係の本があり、一般開放され、貸し出しも行います。

●問=小林看護医療専門学校 (Tel 27-3010)



学生が小林を好きになって将来働いてもらえるよう、魅力あるまちにしたいですね。



地域医療を考える会
会長 山下浩司さん

動く小林的春

新たな学校が開校



**看護師確保や市街地活性化に期待
小林初の看護医療専門学校開校**

4月3日、駅南に小林看護医療専門学校が開校され、入学式が挙行されます。3年制で看護師の受験資格を得られる看護学科を持つ、小林初の看護医療専門学校。看護師育成・確保をはじめ、小林駅の南北通路開通と併せた駅周辺の活性化など住民、医療関係者、まち全体にとって大きな効果が期待されます。今年、第1期生として40人が入学予定。同校は、宮崎市で専門学校などを運営する学校法人宮崎総合学院が運営します。

対象の学校

対象は小林小、南小、細野小、西小林小、東方小、永久津小、三松小、幸ヶ丘小、須木小、須木中、県立都城きりしま支援学校小学部です。●小林東方学校給食センター (Tel 22-2447)



給食が作られる様子を見学することもできます。ぜひ見学に来てください。



小林東方
学校給食センター給食会
山下琴恵さん

動く小林的春

新給食センター稼働



**安心・安全でおいしい給食提供
小林東方学校給食センター完成**

昨年からの建設を進めていた学校給食センターが完成しました。4月8日から、各学校に給食の提供を開始します。同センターは、国が定めた基準に適合した最新の設備により多様な献立を作ることができます。安全面も食物アレルギーを持つ子どもたちのために、専用の調理室と調理機器も配置するなどの工夫をしています。また、災害時には備え付けの自家発電装置などを使い、可能な限り食事の提供ができます。

動く小林的春

【特集】

花盛りの春に小林市では明るい話題が満開です。表紙の JR 小林駅南北通路の開通、看護医療専門学校の開校で小林駅周辺では、新しい人の動きが生まれています。市では、プレミアム商品券発行など「地方創生事業」の第一弾にも着手。インターネットを使った小林をPRする特設ページが開設され、市民による情報発信も始まります。心躍る春に、心躍る動き。今春の小林のうれしい動き（一部）を紹介します。

共通券と専用券

プレミアム商品券は、千円券が6枚つづりで1セット。市内の大型店と中小店で利用できる「共通券」と中小店のみ利用できる「専用券」がそれぞれ3枚ずつつづられます。お得な商品券になっているので、多くの皆さまのご利用をお願いします。

●問・プレミアム商品券=商工観光課 (Tel 23-1174)・子育て支援商品券=学校教育課 (Tel 23-0424)

まだ行ったことのない市内のお店に、子どもたちと行ってみたいです！



迫美さん、天慶さん
奈々恵さん親子

▼市内大型店と中小店で使える「共通券」



▼市内中小店のみで使える「専用券」



※画像はイメージです

市は、地方創生の一環として今年の夏、プレミアム商品券を発行します。プレミアム商品券は、1セット5千円で販売し、6千円分の買い物ができます。7万セット発行し、1人あたり10セットまで購入できます。また、小・中学校の児童生徒がいる家庭を支援するため「子育て支援商品券」を発行。児童生徒1人につき2万円分の配布します。購入方法など詳しい情報については、広報紙やホームページなどで随時お知らせします。

動く小林的春

消費喚起・子育て応援!!

**小・中学生がいる家庭に商品券を配布
市内で使えるお得な商品券も販売します**

特設サイト内容 順次公開

- 市民が編集するインターネット百科事典「こばべでいあ」
- 会話などを聞いて覚える「西諸弁ラーニング(仮)」体験版
- 写真、動画ギャラリーなど

宝くじ助成事業 補助金活用

この事業は、宝くじの助成で運営しています。

おいも おはんも みんなで
てのっせ小林を
盛り上げて行こや!



プロジェクト
ワークショップメンバー
梶田 忍さん



動く小林の春

特設サイトがオープン

**写真・動画・西諸弁コンテンツ
結果や新企画をサイトで公開**

市民や出身者などが参加して、市の宝や魅力などを見直すPR事業「てなんどこばやしプロジェクト」。昨年度は、写真・動画・西諸弁エピソードコンテストを開催しました。審査の結果や作品一覧は、3月27日にオープンした特設サイトで紹介。加えて、小林の人や言葉などにまつわる多くの新企画を公開しています。また、フェイスブックページで作成している「西諸弁ポスター」も好評。出身者などを中心に多くの反響を得ています。

申し込み 企画メンバー

- 申込受付期間=4月6日(月曜)~24日(金曜)
- 申込方法=申込書を直接または、郵送、ファックス、メールで提出ください。申込書は企画政策課にあり、市ホームページからもダウンロードできます。
- 申・問=企画政策課 (Tel. 23-0456 / Fax 25-1037)

他のまちではマネできない
最高で唯一のPR動画を、
わたしたち市民の手で
作りあげましょう!



企画政策課(広報担当)
梶田 健介 主任主事



動く小林の春

企画メンバー募集

**企画・台本の担当は市民です。
小林市PR動画の作成決定!**

市民がプロデューサー(企画)する「小林市PR動画」の作成が決定しました。その企画メンバーを募集します。募集人数は20人で、専門的な知識や技術は不問。皆で一緒に「楽しいことしたい」、「小林をPRしたい」。そんな思いのある人をお待ちしています。プロのアドバイザーから助言をもらいながら、テーマに分かれて、自由に意見を出し合う形で会議を行います。撮影・編集は業者へ委託。年度末に完成・上映を目指します。



パブリックコメント

「小林市新庁舎基本設計(案)」に対する意見を募集します。新庁舎に関する意見公募はこれで最後となります。

- ◆募集期間
4月6日(月)~5月7日(木)
- ※詳しくは、市ホームページまたは、管財課に問い合わせください
- 問・管財課Tel. 23-0321



動く小林の春

意見を募集します

老朽化のため、建て替えが決まっている新庁舎建設の基本設計案がまとまりました。基本設計は、新庁舎の機能、設備、内外のデザインや各課の配置などを具体的に示しています。市では、皆さんの意見を反映し、より使いやすい庁舎にするため、この設計案への意見を募集します。設計案では、新庁舎は4階建ての行政棟と3階建ての議会議場の2つからなります。議会議場は、3階建ての公共建造物では、県内初めての木造建造物。行政棟も、できるだけ市産木材を活用し、地域経済に貢献します。また、証明書発行や届出、税やほけんの手続きなど利用の多い部署を行政棟、議会議場の1階に集め、迅速なサービスができるようにします。さらに、交流や憩いの場となる市民交流スペースや屋根付きの思いやり駐車場などを設置するなど、誰でも気軽に利用できる工夫をしています。

市のシンボルとなるような庁舎になってほしい。そして、誰もが使いやすく行きやすい庁舎になるといいですね。



小林市新庁舎建設市民懇話会
会長 倉田 寛夫さん

**小林市新庁舎基本設計(案)が完成
県内の公共施設で初の木造3階建て**